



令和5年度社員総会開催いたしました

令和5年6月28日（水）に桜木町にある横浜市健康福祉センターにて令和5年度社員総会が行われました。総会実行委員会が中心となり、約1年かけて準備をしてきました。まずは、開催に至れたこと、皆様に心から感謝申し上げます。

なお、当日の参加者は役員、協賛団体等含め100名の参加となりました。

前半の総会では YCM 全体の昨年度の活動報告と今年度の活動計画、会計報告、各委員会の活動報告と活動計画及び委員会メンバーを発表させていただきました。

また、理事の改選も行われ賛成多数で可決され、代表には元町ケアサービス加藤由紀子氏が就任、副代表には介護支援サービス守の会兼武美保氏、旭区在宅医療相談室洪正順氏、あいばなケアセンター高部篤史氏の3名が就任となっております。

後半の基調講演では厚生労働省障害保健福祉部企画課自立支援振興室の原雄亮氏を講師にお招きし、「地域共生社会の実現に向けて、求められる介護支援専門員とは」をテーマに介護保険制度の状況や直近の改正や動向などについてご講義いただきました。私たちがおかれている現状の把握や今後に対する心構え等、非常にわかりやすく解説いただき、私たちケアマネジャーにとって良い気づきの機会となりました。

代表・事務局紹介

代表



この度 YCM 代表に再任いたしました、加藤由紀子と申します。
日頃より会員の皆様をはじめ関係機関の方々には当協議会の活動にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

私たちケアマネジャーも様々な対応が求められる時代となりましたが、利用者が地域の中で尊厳ある自立した生活を続けられるよう支援すること、対人援助であることに変わりはありません。

ケアマネジャーの高齢化、ケアマネジャー不足等、様々な課題が他人事ではない時代ですが、会員の皆様の声を保険者に届けるとともに、委員会活動への参加等とともに活動し、お互いの情報共有・交換、質の向上を目指しながら横浜市内で活躍されているケアマネジャーの力になれるよう努力してまいります。

今後ご理解・ご協力を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

事務局

事務局長の鶴見区銀河の詩介護保険センターの松下真一です。令和 5 年度の役員会改選で新たに就任致しました。

事務局の役割は雑多ですが、いくつかご案内すると個人会員様や協賛会員様の受付や対応とメール配信、関連団体様とのやりとりや役員名簿等の管理、総会や各委員会の開催する研修の支援など多岐にわたっています。

昨年度まで事務局は 2 名での活動でしたが、今回の改選で旧メンバーに加えて総勢 8 名の体制となりました。それぞれメンバーが役割を分担して取り組んでいます。

Y C M は法人化して 3 年目を迎えましたが、新たな理事や役員を迎え新しい取り組みも始まっています。私たち事務局はそれらの活動を縁の下で力強く支えてまいります。



委員会紹介①

制度対策委員会

昨年度に引き続き委員長を拝命しました、港南区医師会居宅介護支援ステーションの松本由美と申します。制度対策委員会は毎月第2火曜日、横浜市健康福祉総合センターにて委員会を実施しております。毎年行っている「いまケアマネみんなで考える」研修や横浜市への提言、また協働などの提案を中心に委員と意見交換をしております。

今年度は来年ある法改定に向けて、国や横浜市へ我々の声を届けようと、委員全員で取り組んでいます。会員の皆さんからのご意見も知りたいと、その方法を模索しています。何かしらの方法で制度対策委員会から連絡がありましたら、積極的にご意見をお聞かせください。

また委員会活動にご関心がある方がおられましたら事務局までお知らせください。

私たちと一緒に、横浜市へ声を届けましょう！



協賛団体のご紹介 (合計 28 社)

あなたの身寄りプラス⁺



ケアマネジメント
クループラスワン



株式会社ビーシステム

委員会紹介②

医療連携委員会

皆様、初めまして、医療連携委員長 鶴見区クレイン在宅ケアセンター響橋小嶋 哲彦です。YCM の活動は創設時から関わっていて、ケアマネジャーの履歴だけは長くなっています。2000 年の介護保険開始時と比べると隔世の感がありますが、自分が介護保険を使う立場になった時を考えて、少しでも良い制度になって欲しいと考えています。

医療連携委員の皆様の力で、これまでも医療連携ツールや研修を企画実施して参りました。アンケートも実施して今後の委員会活動に生かしたいと考えています。今年度は緩和ケア病棟スタッフとのグループワークを計画しています。

まだまだ、至らない点が多いですが、経験豊富な皆様の委員会へのご意見をお聞かせ頂けることに感謝しています。

委員の募集も常にしていますので、是非ともご参加を希望しています。

皆様と医療連携を進めましょう。



motomachi
care
service



横浜市訪問介護連絡協議会



笑美面



式典船山博善社



ゴーオン株式会社



社会福祉法人

泉正会



横浜ハウネス

委員会紹介③

研修委員会

旭区在宅医療相談室の洪です。

12名のメンバーで毎月第3水曜日に定例会を開催しています。

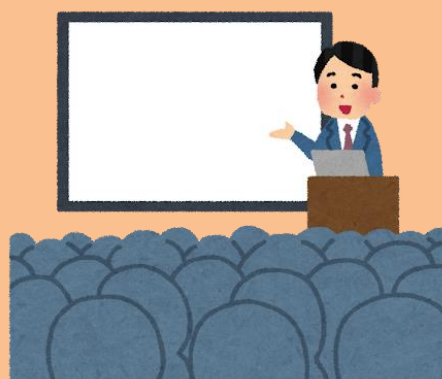
法定研修では得られない介護支援専門員にとって必要な知識、能力の向上を図る事を目的としています。

横浜市医療局から前年度に引き続き令和5年度横浜市糖尿病の重症化予防ネットワーク事業 介護支援専門員研修実施業務を受託しました。

区役所から介護予防研修や区内ケアマネジャー連絡会からケアマネジメント研修も受託しています。

会員の皆さまの日々の業務に役立てられる研修を企画していきたいと思います。

ご要望がありましたらご意見をお聞かせください。



人にやさしい住まいを
株式会社 サンライトホーム

 SHIBAHASHI

 介護用品・福祉用具のレンタルと販売
ダスキンヘルスレント

金沢ケアマネ倶楽部

 福祉用具・介護用品の販売・レンタル・住宅改修
スマイル・イノベーション

 welmo

港南区ケアマネ連絡会

 MEDICARE CENTER
メディケアセンター

居宅介護支援事業所 ささえ 

委員会紹介④

広報委員会

今年度より広報委員会委員長に就任いたしました、瀬谷区にあるケアプランセンターみらくるの武井浩司と申します。

広報委員会は現在 6 名で周知活動を主に行ってまいります。今ご覧になられている広報誌を今年度は年 2 回発行予定としており、今回は各委員会の取り組み紹介を中心とした号になっております。また、YCM 定例会の配信も行なえるよう企画・準備中です。

各委員会には YCM 個人会員の方であればどなたでも所属・参加可能です。ご興味のある方は事務局までご連絡ください。話を聞いてみたいというだけでも大歓迎です！

広報誌等に関するご意見等もお気軽にお伝えいただけると嬉しいです。

これからも、少しでも皆様にとって身近な YCM になっていけるよう情報発信してまいりますので、よろしくお願いいたします。



会員募集

一般社団法人横浜市介護支援専門員協議会では横浜市で活動する介護支援専門員が集まり、資質や社会的地位の向上を図ることを目的として、協議や研修等を行っております。

介護支援専門員の資格をお持ちの方であればどなたでもご加入することが可能です。より良い活動に繋げていくために皆様のご加入をお待ちしております。

YCM の会員になると

- ・定例会の情報を知ることができる
- ・悩んだ時に相談できる
- ・YCM 主催研修に無料で参加できる
- ・各種委員会に入ることができる

などなど、皆様のご活躍の場を広げたり、仲間をつくり、横浜市に声を届けましょう！

入会方法



QRコード

←QR コードから YCM 会員登録ページ（google フォーム）へ URL の場合

<https://forms.gle/ioaBPGK7gU5o8ghQA>

※年間会費は【4月～12月】3,000円、【翌年1月～3月】1,500円となります。

※翌月にご入会手続き案内メールを送信いたしますので、記載された指定口座に会費をお振込みください。会員登録における個人情報の取扱い及び、ご入金後の流れは同メールに記載されております。どうぞよろしくお願いいたします。

※トラブル防止のため、入金後の返金についてはいかなる場合も致しかねますのでご了承ください。

【協賛団体募集お知らせ】

YCM では協賛団体を募集しております。

協賛団体になっていただきますと、ホームページにバナーリンクの掲載や主催研修等にもご参加いただけます。

協賛金は年間 20,000 円です。（4月～翌年3月まで）

ご興味のある方は事務局までご連絡ください。

ycm-socio@ycm2021-kyogikai.jp

お知らせ

一般社団法人 横浜市介護支援専門員協議会 主催

ケアアマ
R5年度 いまケアマネ
みんなで考える

死から生といのちを考える
～あなた自身のケアを含めて～

講師 高宮有介氏

略歴
昭和大学病院外科医を歴めたのち、長年にわたり緩和ケアに深く携わりながら医学教育を実践しこの専攻と大学を退官。
現在は昭和大学医学部 医学教育講座 客員教授とTMS(戸田中央メディカルケアグループ)緩和医療特別顧問TMS(戸田中央メディカルケアグループ)緩和医療特別顧問を務めている。
2015年からは医療者自身のセルフケア、マインドフルネスについての講義、講演を行っている。
著書「物語で学ぶ緩和ケア～みんなが知りたい」チーム医療(へるす出版:2021年)、「セルフケアで生きていますか?」(南山堂:2018年)、「臨床緩和ケア(改訂3版)」(共著、青海社:2013年)他多数

多くの方に「I have a dream!」を
講義の最後、先生はご自身の夢を語ります。それはご自身だけでなく多くの方に送られるメッセージです。利用者に対するケアは勿論、ケアマネジャー自身の心のケアも大切です。先生の講義を聴いた後、終末期に関わるケアマネジャーの役割、支援者であるケアマネジャー自身の心のケアについて大きなヒントが得られると思います。タブー視されがちな「いのちの最期」というテーマを決してネガティブに捉えず、実例を交えながらのご講義頂きます。皆様、是非お聞き逃しなく!

10月11日 水

時間 14:30～16:30 (開場14:00)
会場 横浜市健康福祉総合センター4階ホール
※定員250名
定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込み下さい。

参加費
会員無料
非会員2000円
受講証明書発行します
申込 要面参照

10月11日(水)横浜市健康福祉総合センター4階ホールにて『死から生といのちを考える～あなた自身のケアを含めて～』が開催されます。

講師には長きにわたり医療の世界でご活躍されている高宮有介先生をお招きし、「いのちの最期」にどう向き合っていくのか、また、ケアマネジャーとしての関わり方、そして、支援者として向き合っていく私たち自身のケアなどについて、ご講義いただきます。

看取り対応が増えていくなか、ケアマネジャーの終末期における役割、支援者である自身の心のケアについて大きなヒントを得る機会となっておりますので、ぜひ、多くの皆さまのご参加お待ちしております。

お申し込みは YCM ホームページにある「お知らせ」チラシより FAX にて

お願いいたします。 <http://www.ycm2021-kyogikai.jp>

よこみち (会員コラム)

～私のパワーめし～



広報委員武井がご紹介するパワーめしは東京油組総本店さんの「油そば W 盛り」です。

小麦の香りが豊かで、噛み応えやのど越しも最高! 面の量も320gあり、食べ応え抜群です!

また、お店備え付けのお酢とラー油をたっぷりかけると、まろやかさと辛さが相まって飽きの来ない味でひたすら食が進みます。食べた後の満腹感で最高の幸せを感じることができる一品です!

よこみちとは...

よ(Y)こ(C)み(M)ち(team) = YCMと仲間(team)が一緒になって盛り上げていきたいという気持ちから、コラムのタイトルにしました。

発行・お問い合わせ先

一般社団法人横浜市介護支援専門員協議会

(元町ケアサービス内)

TEL : 045-641-3769